

令和7年度山口支部保険者機能強化予算等の実績について

協会けんぽ支部の予算は以下の3つに分けられます。

1. 支部保険者機能強化予算

- ・協会は47都道府県すべてに支部を持ち、地域の実情に応じたきめ細やかな取組を展開できることが最大の強みであり、各支部が地域性を踏まえた独自の取組を意欲的に行うことで、基盤的保険者機能や戦略的保険者機能を一層発揮できるよう予算計上するものであり、右記のとおり区分している。

2. 広報予算

- ・当該年度において、協会けんぽ全体で最も周知に力を入れる広報テーマを「最重点広報テーマ」として設定し、最重点広報テーマに関する広報を実施する際に予算措置するもの。
- ・協会けんぽ本部がキーコンセプト、手法、実施時期等を示し、本部及び全支部で実施する。

3. 基礎的業務予算

- ・上記以外の業務を行う上で基礎部分となる消耗品や事務経費等について予算計上するもの。
- ・業務の基礎的な部分であるため、本資料においては省略する。

【支部保険者機能強化予算の区分】

予算区分	分野
支部保健事業予算	健診経費
	保健指導経費
	重症化予防事業経費
	コラボヘルス事業経費
	その他の経費
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費
	広報・意見発信経費

～ 参考 ～

- ・協会けんぽの「業務経費」は支出の項目のうち「その他」の中に分類する。
- ・この「業務経費」のうち、本部が一括して支出するもの（資格確認書の発行等経費、加入者の健診や特定保健指導の補助費用、ジェネリック医薬品使用促進に係るバイオシミラー事業経費等）や支部が独自の取組において支出するもの（支部保険者機能強化予算、広報予算、基礎的業務予算）がある。

令和 7 年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

＜全体表＞

(単位 : 千円)

予算名	分野	令和 7 年度		参考 : 令和 8 年度 予算額
		予算額	執行実績	
支部保健事業予算	健診経費	26,451	14,321	27,084
	保健指導経費	3,157	1,613	363
	重症化予防事業経費	4,585	224	3,963
	コラボヘルス事業経費	3,412	1,424	5,100
	その他の経費	7,968	2,416	5,487
	オプション健診	9,240	5,288	16,460
小計		54,813	25,286	58,457
支部医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	5,918	199	693
	広報・意見発信経費	4,229	2,300	5,821
小計		10,147	2,300	6,514
広報予算	最重点広報経費	1,855	493	4,995
小計		1,855	493	4,995
計		66,815	28,079	69,966

令和 7 年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

1. 支部保健事業予算

(予算額：54,813千円)

(単位：千円)

分野	取組名	概 要	令和 7 年度		参考：令和 8 年度	
			予算額	執行額	新規 ／ 継続	予算額
健診経費	事業者健診結果提出勧奨等業務委託	県、労働局、協会けんぽの三者連名通知で依頼するとともに、依頼後に文書、電話等による勧奨から結果取得、データ化までを一貫して委託する。	10,291	5,170	継続	13,151
	生活習慣病予防健診実施機関の不足地域における集団健診の実施	集団健診実施機関を募り、加入事業所・被保険者へ案内。実施会場の拡大を図る。	2,548	1,210	継続	2,402
	被扶養者に対する集団健診の実施	受診機会の拡大を図るため、県内全域でオプション（眼底検査や血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。（6月～3月）	5,506	4,492	継続	5,046
	コラボ健診（市町がん検診と特定健診の同時実施）の推進	特定健診と市町のがん検診を同時実施することで、被扶養者の受診動機を喚起し、がん検診との相乗効果により受診者数増加を図る。（4月～2月）	2,288	1,532	継続	1,835
	令和 9 年度健診案内同封物作成	健診案内を事業所へ送付する際に、送付書、お知らせ、実施機関一覧表等を同封し、スムーズな受診につなげる。	2,454	944	継続	2,310
	中小規模事業所への健診の案内	中小規模事業所は受診率が低く、健診制度の周知が不十分であることが要因が考えられることから、事業主または被保険者に対して案内を送付し制度の周知を図る。	1,435	973	継続	1,592
	GIS等を活用した特定健診経年未受診者への受診勧奨	経年で特定健診を受けていない被扶養者へGISを活用した受診勧奨を行い、受診者数増加を図る。	605	0	—	—
	商業施設店舗放送による特定健診受診勧奨	商業施設での店内放送により、特定健診への関心や重要性の理解を図る。	968	0	—	—
小計			26,315	14,321		

令和7年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

(単位：千円)

分野	取組名	概 要	令和7年度		参考：令和8年度	
			予算額	執行額	新規／継続	予算額
保健指導経費	健診機関早期勧奨	保健指導の体制が整わない健診機関にて、協会けんぽの保健指導者が実施する特定保健指導の予約勧奨を行うことで、特定保健指導の量的拡大を図る。	264	0	－	－
小計			264	0		
重症化予防事業経費	健診機関から要治療対象者への受診勧奨（0次勧奨）業務委託	未治療者数値該当者に対して、生活習慣病予防健診結果送付から1か月以内に健診機関による電話勧奨を実施する。	3,520	147	継続	2,530
	事業主による未治療者の医療機関への受診勧奨業務	事業主及び担当者の健診受診後の医療機関への受診に関する意識の向上を図ることを目的として、事業主から従業員に対して医療機関への受診勧奨を行っていただく依頼文書を労働局及び山口県との連名にて前年度健診月を参考に送付する。	669	78	継続	245
	糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病治療中患者の糖尿病コントロールを改善するため、生活習慣病予防健診結果に基づき、重症化予防対象者を抽出し、委託機関による保健指導を実施する。	396	0	継続	1,189
小計			4,585	225		

令和7年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

(単位：千円)

分野	取組名	概 要	令和7年度		参考：令和8年度	
			予算額	執行額	新規／継続	予算額
コラボヘルス事業経費	健康宣言事業所のフォローアップ事業に必要な物品の調達	新規の健康宣言事業所に対して提供する宣言証及びフレームと、健康宣言事業所へのフォローアップ事業として健康への意識を促すパンフレットを送付する。	1,873	1,091	継続	4,028
	健康宣言事業所の取組及びフォローアップ事業に関するアンケートの実施	健康宣言事業所の取組内容や健康経営に関するサポートやフォローアップのニーズを把握するためのアンケートを実施する。	1,094	333	－	－
	関係団体における健康経営に関するセミナーの共同開催	商工会議所等と連携して、専門家の講師によるセミナーを開催し、健康経営に関する意識の向上を図る。	446	0	－	－
小計			3,412	1,424		
その他の保健事業	山口県歯科医師会と連携した歯科健診事業	歯・口腔状態が全身へ及ぼす影響や全身の健康維持に重要であることを周知し、定期的な歯科受診の習慣化を図る。	2,566	1,639	継続	2,757
	高血圧対策に関する周知事業	山口支部のデータヘルス計画に基づく高血圧対策として、血圧のリスクや血圧を低下させるための対策などを周知するリーフレットや血圧リスクの高い事業所を対象とした血圧リスクの高い従業員への対応（アプローチ方法）についての提案を内容としたリーフレットを作成し、配付することで、平均血圧上昇の抑制を図る。	1,012	80	継続	564

令和7年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

(単位：千円)

分野	取組名	概 要	令和7年度		参考：令和8年度	
			予算額	執行額	新規／継続	予算額
その他の保健事業	地方自治体や関係団体等と連携したイベントへの健康教育ブースの出展	県全体の健康課題（高血圧など）や子供の健康教育に資するイベントブースを出展し、協会けんぽや各種関係団体が一体となって健康づくりに取り組む姿勢を示すとともに、若年層も含めた山口県民の幅広い世代において健康づくりに対する意識定着させる。	1,023	89	継続	792
	特定保健指導該当者への健診前通知事業	前年度特定保健指導該当者に自発的な健康行動を促し特定保健指導該当者の減少を図る。 前年度特定保健指導該当者に対し前年度健診受診月3か月前に生活習慣改善を促す通知を送付することで、健診予定日までに減量のための行動変容を促すもの。	1,265	608	継続	1,375
	家庭血圧測定を中心とする高血圧対策普及啓発活動を実施するための血圧測定器の貸出事業	血圧測定器を支部から希望事業所または血圧リスクの高い事業所へ一定期間貸出を行い、日々血圧測定を行いつつ、協会の保健指導者による血圧リスク等に対する説明を行い、事業所を通じての血圧リスクに対する知識向上を図る。	2,102	0	—	—
小計			7,968	2,416		
	オプション健診	夏期から終期にかけて県内各地の被扶養者を対象に、オプション健診（眼底検査）を無料で提供し、特定健診の受診率向上を図る。	9,240	5,288	継続	16,460
小計			9,240	5,288		

令和 7 年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

2.支部医療費適正化等予算

(予算額：10,147千円)

(単位：千円)

分野	取組名	概 要	令和 7 年度		参考：令和 8 年度	
			予算額	執行額	新規／継続	予算額
医療費適正化対策経費	高血圧対策、がん検診の受診率向上、上手な医療のかかり方等の広報	現状は事業主、事務担当者を対象とした広報を主体的に実施しており、今後は加入者へ直接伝えられるWEBを活用した広報を含めた広報を実施する。主な内容は広報テーマとなる「高血圧対策」「がん検診の受診率向上」「健診（特定健診）」とし、その他、「上手な医療のかかり方」や「マイナ保険証の利用促進」なども発信する。	5,918	199	－	－
小計			5,918	199		
広報・意見発信経費	納入告知書に同封する広報チラシの作成	協会の取組等の広報チラシを作成し、日本年金機構が発送する納入告知書に同封する。	3,503	2,300	継続	3,328
	協会けんぽGUIDEBOOKの作成	健康保険委員の活動をサポートするため、全健康保険委員へ配布する。	726	－	継続	1,855
小計			4,229	2,300		

令和 7 年度 支部保険者機能強化予算及び広報予算

3. 広報予算

(予算額：1,855千円)

(単位：千円)

分野	取組名	概 要	令和 7 年度		参考：令和 8 年度	
			予算額	執行額	新規 ／ 継続	予算額
最重点 広報経費	令和 8 年度保険料率改定	令和 8 年度都道府県単位保険料率及び保険料率設定の仕組み、インセンティブ制度、こども・子育て支援金制度について周知する。	557	412	継続	1,387
	健診体系の見直し	令和 8 年度から実施する人間ドック検診等について周知する。	1,298	81	継続	1,772
小計			1,855	493		